

レシーバーユニットを取り付ける

Step1 USBポートを確認する

お使いのパソコンのUSBポートを確認してください。



USBポート

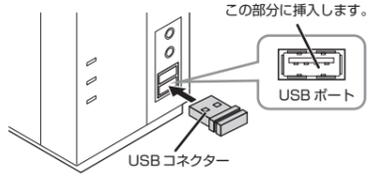
- USBポートはどのポートでも使用できます。
- USBハブ経由でも使用できます。ただし、USBハブの電源供給能力によっては本製品が動作しない場合があります。

Step2 レシーバーユニットを取り付ける

1 パソコンを起動します。

- Windows®の起動時にログオンするアカウント(ユーザー名)を尋ねられた場合は、必ず「コンピューターの管理者」権限があるアカウントでログオンしてください。
- Windows®が起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 レシーバーユニットをパソコンのUSBポートに挿入します。



この部分に挿入します。

USBポート

USBコネクタ

- コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクタの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクタが破損したり、けがをする恐れがあります。

3 Windows®標準ドライバーが自動的にインストールされます。

Step3 動作を確認する

マウスの動作を確認する

Windows®の「Internet Explorer®」でマウスの上下スクロールが正常に動作しているかを確認します。

- [スタート]ボタンから[すべてのプログラム]→[Internet Explorer®]の順にクリックします。Windows®8では、デスクトップ画面で[Internet Explorer®]をクリックします。「Internet Explorer®」が起動します。

2 Internet Explorer®でお好みのホームページを表示させ、画面のサイズを上下のスクロールバーが表示されるように変更します。

※ここでは例としてエレコムホームページを表示させています。



スクロールバー

3 マウスのホイールを前後に動かします。



指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

レシーバーユニットを取り外す場合

本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

- パソコンの起動中に何度も抜き差しを繰り返すと、動作が不安定になることがあります。このような場合は、パソコンを再起動してください。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■キーボードやマウスが正常に動作しない

- マウスがスリープ状態になっていませんか？マウスを操作してスリープ状態を解除してください。
- マウスの電源がOFFになっていませんか？マウス底面にある電源スイッチをONの位置にスライドしてください。

マウスを使用している場所の光の反射率が光学式マウスに適していない可能性があります。光学式マウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。

スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、動作が安定するところまで、キーボードやマウスをレシーバーユニットへ近づけてください。レシーバーユニットがパソコン本体などのUSBポートに正しく接続されていない可能性があります。一度レシーバーユニットをUSBポートから取り外して、接続し直してください。

レシーバーユニットとキーボードやマウスの距離が離れすぎているか、レシーバーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整するなどしてください。



半径約10m

レシーバーユニット

本製品の動作範囲は、レシーバーユニットとキーボード本体やマウス本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもキーボードやマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードやマウスをレシーバーユニットに近づけてください。

本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)

電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「キーボードの電池を入れる/交換する」(表面)または「マウスの電池を入れる/交換する」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。
- ※キーボードは通常はスタンバイモードで待機し、キーの入力があったときに自動的に復帰します。一定時間入力が無ければスタンバイモードに戻ります。
- ※マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

Windows®標準ドライバーが正しくインストールされず、本製品がWindows®に「不明なデバイス」として登録されている可能性があります。本製品は通常は「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」になっている場合は、「不明なデバイス」の削除方法を参照し、デバイス マネージャーから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 レシーバーユニットを取り付ける」からやり直してください。

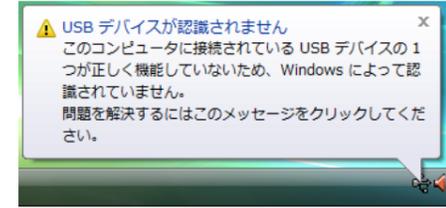
■マウスカーソルは動くが、ホイールが動かない

スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

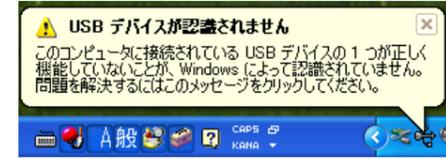
■本製品が正常に認識されない、動作しない

- レシーバーユニットをUSBハブに接続している場合、USBハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体のUSBポートに接続してください。
- レシーバーユニットを一度USBポートから抜き、接続しなおしてください。それでも正しく認識されず、以下のようなメッセージが表示された場合は、一度パソコンをシャットダウンし、レシーバーユニットを別のUSBポートに押し変えてからパソコンを起動してください。

●Windows®7、Windows Vista®の場合



●Windows®XPの場合



改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターへご連絡ください。

「不明なデバイス」の削除方法

Windows®標準ドライバーが正しくインストールされず、「不明なデバイス」として登録されているときは、デバイス マネージャーから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 レシーバーユニットを取り付ける」からやり直してください。

- 「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめめる前にどの「不明なデバイス」が本製品の認識情報であるかを確認してください。レシーバーユニットを一度パソコンから取り外して、再度「不明なデバイス」の表示が消えれば、それが本製品の認識情報です。
- 以下の手順どおりにドライバーを削除しても「不明なデバイス」が消えない場合は、パソコンに何らかの問題が発生している可能性がありますので、パソコンメーカーにお問い合わせください。

レシーバーユニットをパソコンに接続した状態で、次の手順に従って「不明なデバイス」を削除してください。

1 デバイスマネージャーを表示します。

●Windows®8の場合

- スタート画面で右クリックし、[すべてのアプリ]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択します。
- [デバイスとプリンタ]内の[デバイス マネージャー]をクリックします。



●Windows®7、Windows Vista®の場合

- [スタート]ボタンをクリックし、[コンピューター](Windows Vista®では[コンピューター])を右クリックします。
- [プロパティ]をクリックします。
- [デバイス マネージャー] (Windows Vista®では[デバイス マネージャー])をクリックします。



4. 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、[続行]をクリックします。

●Windows®XPの場合

- [スタート]ボタンをクリックし、[マイ コンピュータ]を右クリックします。
- [プロパティ]をクリックします。



3. [ハードウェア]タブをクリックします。



4. [デバイス マネージャー]をクリックします。



2 [デバイス マネージャー]画面が表示されるので、「不明なデバイス」を右クリックし、[削除]をクリックします。

3 [OK]をクリックします。



4 レシーバーユニットをパソコンのUSBポートから取り外し、パソコンを再起動します。

5 「Step2 レシーバーユニットを取り付ける」からやり直します。

キーボードの一部が正しく入力されない

キーボードが101英語キーボードとして誤認識されている可能性があります。これはお使いのキーボードをWindows®自体が英語キーボードと間違えて認識するために起こる問題です。そのため、キーボードに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。

●誤認識された場合の入力例



101英語キーボードである誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USBキーボード101⇒106変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手順でご利用ください。

1 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。

- ダウンロード先 <http://www.elecom.co.jp/support/download>
- トップページの[サポート情報]から入ることができます。
- [ダウンロード]ページにある一覧から[フルキーボード]を選択し、「TK-FDM057シリーズ」をお選びください。
- ご使用のOSに対応した「USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。
- ※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。

3 インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

基本仕様

製品名	ワイヤレスキーボード / ワイヤレスマウス
製品型番	TK-FDM057シリーズ
対応機種	USB インターフェイスを装備したPC/AT互換機
対応OS	Windows®8、Windows®7(SP1)、Windows Vista®(SP2)、Windows®XP(SP3)
対応インターフェイス	USB
キー数	103キー(日本語)
ホットキー数	12キー
キータイプ	メンブレン
キーピッチ	19mm
キーストローク	2.5mm
マウス分解能	1000カウント
電波周波数	2.4GHz帯
電波方式	GFSK
電波到達距離	非磁性体(木の机など): 約10m 磁性体(鉄の机など): 約3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
寸法	キーボード: W400.0 × D105.0 × H19.0(mm) マウス: W60.0 × D110.0 × H33.0(mm) レシーバーユニット: W15.0 × D20.0 × H6.5(mm)
動作温度/湿度	5~40℃ / ~90%RH(ただし結露なきこと)
保存温度/湿度	-10~60℃ / ~90%RH(ただし結露なきこと)
対応電池	■キーボード 単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、 単4形ニッケル水素2次電池 ■マウス 単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、 単3形ニッケル水素2次電池
動作時間目安	アルカリ乾電池使用時の目安 連続動作時間: 約111時間 連続待機時間: 約138日 想定使用可能時間: 約170日 (1日8時間のパソコン操作中5%をマウス操作に割り当てた場合)

ユーザーサポートについて

<p>【よくあるご質問とその回答】</p> <p>www.elecom.co.jp/support</p> <p>こちらから製品Q&Aをご覧ください。</p> <p>【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】</p> <p>エレコム総合インフォメーションセンター</p> <p>TEL: 0570-084465</p> <p>FAX: 0570-050-012</p> <p>【受付時間】</p> <p>9:00 ~ 19:00</p> <p>年中無休</p>

<p>ワイヤレスキーボード & マウス</p> <p>TK-FDM057シリーズ</p> <p>ユーザーズマニュアル</p> <p>2013年5月31日 第1版</p> <p>エレコム株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。 本製品の仕様および外觀は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。 Internet Explorer、Windows、Windows Vista および Windowsロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。 Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。 その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。
